

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	海岸保全施設のアセットマネジメント手法の検討経費		担当部局庁	水管理・国土保全局砂防部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H22/H23		担当課室	保全課海岸室		五十嵐 崇博		
会計区分	一般会計		施策名	12 水害・土砂災害の防止・減災を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	社会資本整備重点計画(H21.3閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	海岸保全施設は、今後、老朽化した施設の割合が急速に増加していくことから、限られた予算の中で適正な維持管理を実施していくためには、施設の状態を点検し、発見された欠陥を早期に措置し、施設の寿命を延ばすことによりライフサイクルコストの低減を図る「予防保全」の考え方の導入が必要となっていく。本事業により、施設の点検・評価(変状ランク判定)手法及び健全度評価(施設の総合的な損傷度判定)手法の検討を行い、海岸保全施設のアセットマネジメント手法検討の基礎資料とすることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海岸管理者からの意見聴取を行い、その結果を踏まえて、現行の点検内容の絞り込み等、地域特性を踏まえた安価で簡易な点検・評価手法の検討を行った。また、土木施設の長寿命化に関するマニュアル等の既往文献、点検結果のデータを収集し、これらを分析することにより、健全度評価手法、評価基準の検討を行った。平成23年度は、点検・評価結果のデータベース構築のための検討を行い、長寿命化計画策定のガイドラインを作成する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	10	8	-	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	10	8	-	
	執行額	-	-	10	-	-		
執行率(%)	-	-	100%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	海岸保全施設の長寿命化計画策定のガイドライン作成		成果実績	%			50	
			達成度	%			50	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	海岸保全施設の長寿命化計画策定のガイドライン作成		活動実績	%			50	100
			(当初見込み)			(50)	(100)	
単位当たりコスト	18 (百万円/ガイドライン)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>予算の執行状況について確認し、事業の効果的・効率的な実施に努めている。また、資金の流れの検証が出来るよう、当該業務について契約額・支出先及び契約方式等を把握している。引き続き、事業の実施状況等について確認し、今後の事業のより効果的・効率的な実施に反映させる。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	<p>海岸保全施設の長寿命化計画策定のガイドラインを作成するために必要な、海岸保全施設の点検・評価手法及び健全度評価手法、評価基準の検討が進み、本事業の内容は概ね終了、一定の成果が見込まれることから、廃止する。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

国土交通省河川局
10百万円

海岸保全施設の維持管理手
法に係る企画・立案等



【企画競争】

A. (株)三菱総合研究所
10百万円

海岸保全施設のアセットマネ
ジメント手法の検討

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	(株)三菱総合研究所 海岸保全施設のASETマネジメント	10			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 三菱総合研究所	海岸保全施設の点検・評価手法及び健全度評価手法の検討を行う。	9.9	4	99%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					